

企業研究者としてお仕事をしている僕が実感した、 「とても楽しい！」ことを伝えたい

Internet Week 2023

2023/11/17

株式会社KDDI総合研究所

磯原 隆将

自己紹介



所属

株式会社KDDI総合研究所

先端技術研究所 セキュリティ部門

ユーザブルトラストグループ グループリーダー

経歴

慶應義塾大学 理工学部 情報工学科

慶應義塾大学 大学院理工学研究科 開放環境科学専攻

KDDI株式会社（株式会社KDDI総合研究所 出向）

趣味

読書、写真、鉄道、おいしいもの&お酒、温泉、旅
毎日を楽しんでいきそうなこと色々

はじめに：お話ししたいこと、その流れ

1. 普段の仕事の内容

何をしているの？

2. 今の仕事に就くまでの経緯

どうしたらなれるの？

幼少期
小学校

中学校
高校

大学
大学院

社会人



セキュリティの

学び・研究

開発・実用化

管理

1. 普段の仕事の内容

何をしているの？

社名： 株式会社KDDI総合研究所
設立： 2016年4月1日
株主構成： KDDI株式会社、京セラ株式会社、トヨタ自動車株式会社
代表取締役所長： 中村 元

沿革

・株式会社KDDI研究所

1953年 国際電信電話株式会社（KDD）の研究部として発足
1998年 KDDの改組に伴い、株式会社KDD研究所を設立
2001年 株式会社京セラDDI未来通信研究所と合併し、
株式会社KDDI研究所に社名変更

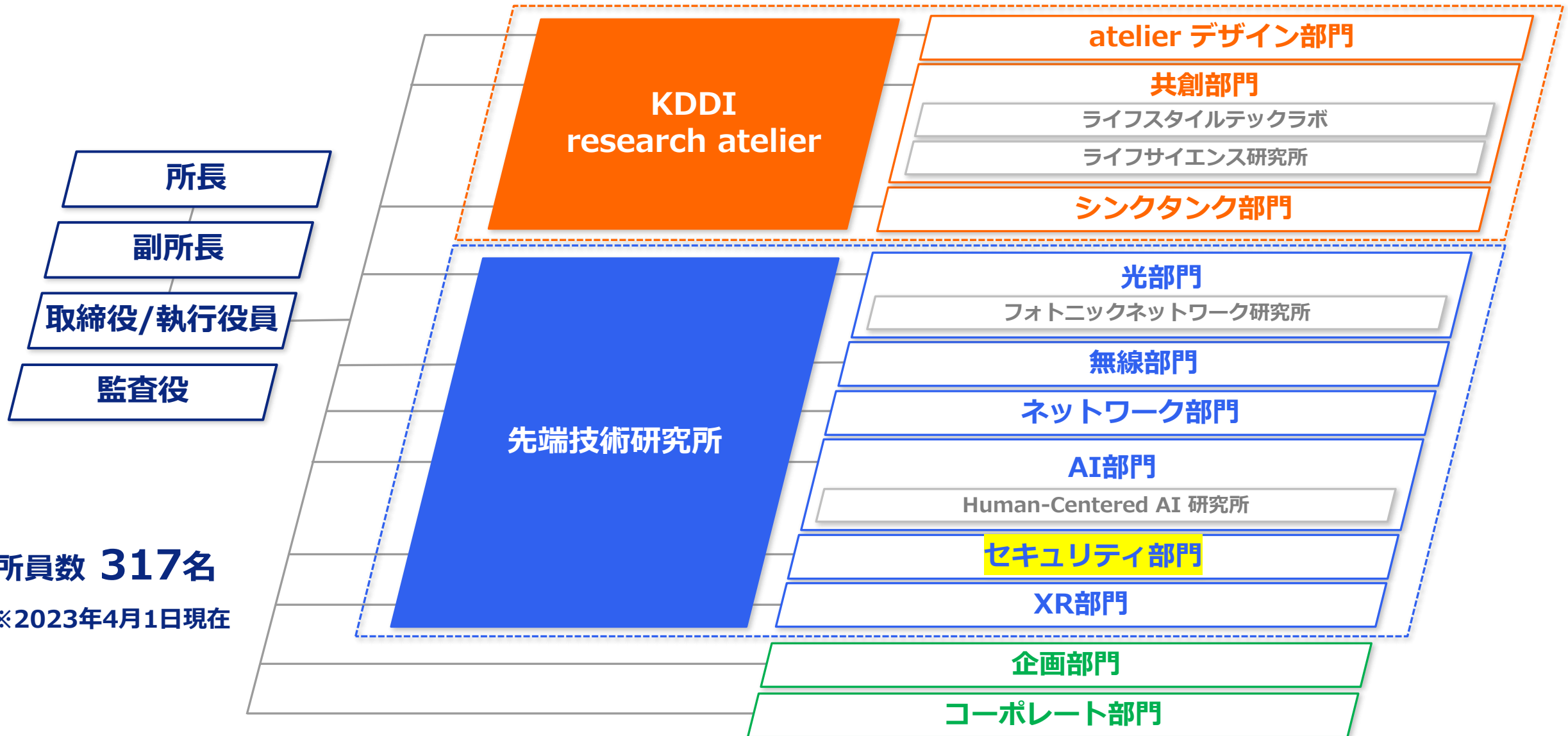
・株式会社KDDI総研

1990年 KDDグループの総合的なシンクタンクとして、
株式会社KDD総研を設立
2002年 株式会社KDDI総研に社名変更



株式会社KDDI総合研究所

2016年 株式会社KDDI研究所、株式会社KDDI総研を合併し、株式会社KDDI総合研究所を設立



所員数 **317名**

※2023年4月1日現在

今の主なお仕事内容

研究

- 論文執筆、研究発表
- 特許出願
- 実用化
- 学会活動、アウトリーチ
- 国際標準化

管理

- 研究の戦略立案、“場”創り
- メンバーの採用、育成
- 研究リソースと予算の管理

(研究・管理それぞれに関する) 庶務、その他色々

論文執筆、研究発表 / 特許出願 / 実用化

論文執筆、研究発表

- 既存研究を調べて課題（テーマ）を設定し、解決して得られた知見を論文にし、発表すること。
- 大学等における研究活動と共通する部分が多いと思う活動。
- **自分のアイデアが、業界関係者の興味関心を引き、対等に議論してもらえることが楽しい！**

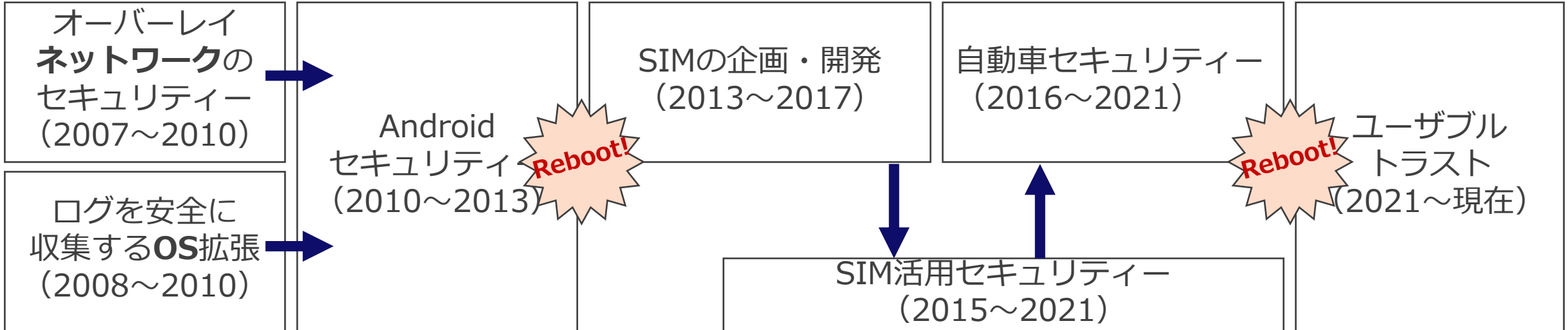
特許出願

- 発明したアイデアを知的財産として権利化すること。
- 技術を社会に役立てる手段であり、実用化を目指す、企業における研究でとても重要な活動。
- **アイデアが認められて形になるのが楽しい！**

実用化

- 研究成果が世の中に展開・応用されて課題を解決し、社会に役立つこと。社会実装とも呼ばれる。
- ビジネスで収益を得ることに、技術の面から貢献・牽引する、企業における研究でとても重要な活動。
- **自分の関わった成果が、社会に役立ち、世のため人のためになるのが嬉しい！**

じぶん史 ～研究テーマ編～



学会活動、アウトリーチ



【学会活動】

- 良きライバルや超一流の研究仲間との競争と共創
- **個人の名前で勝負や仕事ができる楽しい！**

【アウトリーチ】

- 社会を知ろうとすること
社会に届けようとする事
社会との対話を求めること
- **社会の期待から、新たな気づきを得られる！**

国際標準化



ITU-T SG17 課題13 アソシエイトラポーター
(副責任者) を担当

ITU

- 国際電気通信連合
(International Telecommunication Union)
- 無線通信と電気通信分野の各国間の標準化を行う国連の専門機関
- SG17はセキュリティを扱う委員会であり、課題13は、ITS（高度道路交通システム）のセキュリティを扱う。

日本代表団の一員として、各国の産官学の専門家と共に国際標準化の作業に従事。

様々な国の人と仲間になり、自身の能力に挑戦しながら、世界に成果を発信できる！

“管理”のお仕事

研究の戦略立案、“場”創り

- 「研究の研究」。短期、中長期の研究の進め方（目的と目標）を検討して、責任を持って決める。
- 個々のテーマのトップランナーであるメンバーと目線を共有し、メタな視点で先導する。
- **メンバーとの創造的な挑戦（時に破壊）が楽しい！**

メンバーの採用、育成

- 「いろいろな活動が採用に通ずる」。良き仲間を惹きつけ、認められるよう、まず自身が頑張る。
- 個々のテーマのトップランナーであるメンバーを支援し、伴走する。
- **自身とメンバーの仕事や価値観が共鳴すると楽しい！**

研究リソースと予算の管理

- 決めた計画をしっかりと進行し、必要があれば修正に動くこと。割り切れない問題の事の方が多い。
- **計画をしっかりとやり抜いた時、常識にとらわれない解決策が通用したとき、どちらも楽しい！**

2.今の仕事に就くまでの経緯

どうしたらなれるの？

じぶん史 ～大学/大学院編～



天文・宇宙少年
科学技術への憧れ

初めてパソコンに触れる
理工学部への進学を決意

セキュリティを学び・
研究テーマに選ぶ
研究職を目指して就活

- 学部3年の授業で「セキュリティー」を初めて学ぶ。新しい！面白いそう！
- 研究室に入り、セキュリティーの研究を始める。院進は「研究者」という生業を意識させる。
- 研究者への“就職”を望んで、就職活動をする。

じぶん史 ～幼少期/小学校、中学/高校編～



天体・宇宙少年
科学技術への憧れ

- 天体への興味から入り、宇宙開発を知る
- 幅広く科学技術への臆げな憧れを抱く
- エジソンの伝記などを通じて「発明」を知る

初めてパソコンに触れる
理工学部への進学を決意

- 初めてパソコンに触れる (FM TOWNS)
- コンピューターサイエンスに何となく憧れる
- 理工学部への進学を決意する

セキュリティを学び・
研究テーマに選ぶ
研究職を目指して就活

2.今の仕事に就くまでの経緯

どうしたらなれるの？

どうしてそうなったの？

- 好きなこと、出来ることに“何となく”気づき、続けることができた
- それを活かせる偶然の出来事に“やってみよう”と前向きに向き合えた
- 向き合い、処することができる“しんどいこと”だった

おわりに

1. 普段の仕事の内容

何をしているの？

2. 今の仕事に就くまでの経緯

どうしたらなれるの？

今の仕事を頑張る理由

なぜ、今の仕事に就いて、続けているの？

- 社会に必要とされ、頑張った結果は必ず誰かの役に立つと信じられるから
- 自分のやりたい事、出来ることが、そこにたくさんあると思えるから

セキュリティの研究は、とても楽しい！